

令和6年度
さがみはら介護支援専門員の会
総 会

議 案 書

令和6年5月18日（土）

ZOOMによるオンライン・ミーティング
（相模原市立産業会館4階中研修室を拠点に）

議 題

- 第1号議案 令和5年度活動報告
- 第2号議案 令和5年度決算報告
- 第3号議案 令和5年度監査報告
- 第4号議案 令和6年度活動計画（案）
- 第5号議案 令和6年度予算計画（案）
- 第6号議案 会則の改正（案）
- 第7号議案 役員を選出（案）

第1号議案 令和5年度活動報告

第2号議案 令和5年度決算報告

第3号議案 令和5年度監査報告

提案理由

令和5年度のさがみはら介護支援専門員の会における活動、決算および監査報告を行なう。

第1号議案 令和5年度活動報告

活動状況 (敬称略)

1. 会員の派遣等

- (1) 一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会との連携
 - ・協力団体会員会長会議等への出席 (黒沢・土田)
- (2) 市の会議への参加
 - ・地域包括支援センター運営協議会 (黒沢)
 - ・相模原市認知症高齢者・障害者等徘徊 SOS ネットワーク連絡協議会 (黒沢)
 - ・認知症疾患医療介護連携協議会 (川崎)
 - ・認知症初期集中支援チーム等運営委員会 (開催なし)
 - ・地域密着型サービス運営委員会 (土田)
 - ・相模原市高齢者障害者虐待防止ネットワーク協議会 (寺田)
 - ・在宅医療・介護連携推進会議 (土田)
 - ・相模原市難病対策地域協議会 (軀屋)
- (3) その他会議等への参加
 - ・さがみ居宅医療・介護研究会世話人 (協力なし)
 - ・医療・介護連携推進事業連携調整会議 (黒沢・土田・竹下・泉田・寺田)

2. 総会

開催日：令和5年5月20日 (土) 13:30～16:00

会場：ZOOMによるオンライン (相模原市立産業会館4階 中研修室を拠点に)

出席者：53名

第一部：定期総会

第二部：「津久井やまゆり園の取り組み」

～共生社会の実現と意思決定支援の必要性～

講師：社会福祉法人かながわ共同会 県立障害者支援施設

津久井やまゆり園 園長 永井清光 氏

3. 委員会活動

(1) 医療介護連携委員会 (委員：泉田 高橋 横山)

①医療・介護連携推進事業連携調整会議、意見交換会への参加

令和5年7月5日 連携調整会議 (相模原市医師会会議室およびオンライン)

令和5年度医療・介護連携研修会及び介護支援専門員研修について、意見交換

令和6年1月11日 意見交換会 (オンライン開催)

令和6年2月1日 連携調整会議 (相模原市医師会会議室およびオンライン)

令和6年度研修報告、令和5年度研修計画について、意見交換

令和6年3月27日 意見交換会 (相模原市医師会会議室およびオンライン開催)

②医療・介護連携研修会への協力

令和6年2月22日の医療・介護連携研修会について、企画立案および当日の運営に協力

※介護支援専門員専門資質向上事業 (相模原市が相模原市医師会に委託) としての相模原市介護支援専門員研修会実施にあたり、研修計画提案や講師の調整などを行った。今年度もオンライン開催とし11回の現任研修会を実施した。

(2) 情報発信委員会 (委員：加藤 松下 植田)

①機関紙の発行

- ・会報発行：第44号 令和5年8月
第45号 令和6年4月

②ホームページの運用 通年

- ホームページ刷新
ブログの更新 (活動予定等を随時記載)

(3) 制度改正・処遇改善委員会 (委員：樋山 日高 田中 伊東 柳下)

①相模原市内の施設、包括、居宅の介護支援専門員を対象に、「ケアマネジャー処遇改善のためのアンケート調査」を実施。(R5年10月16日～R5年10月31日)

②集計した結果報告書を相模原市の行政へ提出。相模原市長に對面で「ケアマネジャー処遇改善のための要望書」として手渡すことが出来た(R6.3.8)

また、R6年3月15日の市議会で、この件を議題として取り上げてもらった。

③相模原市のケアマネジャー不足の件で、「タウンニュース」の取材を受けた。(R6.3.15)

④神奈川県介護支援専門員協会へも、相模原での取り組みを情報提供できた。

(4) ケアマネ業務支援・研修委員会(委員：高下 鶴沢 内山 山本 黒沼)

①zoom 研修開催 令和5年10月11日 19:00～20:30 49名参加

「今の自分を否定しない」

～こうじゃなきゃダメという観念を捨てて本来の力を発揮できる自分に気づく～

講師：泉谷クリニック院長 泉谷 閑示 氏

②対面研修開催 令和6年3月22日 19:00～50:45 19名参加

「ショートステイ相談員とケアマネジャーの交流会」

グループワークにて、事前に質問に対して相談員・ケアマネジャーによる回答

(5) ブロック編成委員会 (委員：臼井)

- ・ブロック再編成の案を作成し、運営委員会に提示、了承を得る。
- ・12月にブロック再編成に関するアンケートを実施し、結果を運営委員会に報告
- ・上の結果に基づく最終案を運営委員会に提示、了承を得て、総会議案を作成

4. ブロック会開催

- ・1ブロック (津久井、相模湖、城山、藤野、橋本、大沢、田名地区)

所属会員49名 定例会3回開催

第1回 「みんなでケアマネ版BCP(業務継続計画)を作ろう」1・2ブロック合同

内容： よりよいBCP作成のために話し合い、会として参考資料をHPにアップしました

第2回 「グループスーパービジョン 悔いが残っているケースの振り返り」

1・2ブロック合同

内容： 事例提出者、参加者ともに多くのことを学びました。

第3回 「みんなで学ぼう。2024介護保険制度改正」1・2ブロック合同

内容： 黒沢講師、日高講師によるまったりとした解説で情報を共有しました

- ・ 2ブロック（上溝、横山、星が丘、光が丘地区）
 所属会員 27名 定例会 3回開催 1・2ブロック合同
 第1回 「黒ボスからの提言 Part II～みんなでケアマネ版 BCP を作ろう」
 内容：各事業所で作成した BCP を持ち寄り共有しながらグループワークを行った
 第2回 「グループスーパービジョン～悔いが残っているケースの振り返り」
 内容：一人ケアマネの事業所で頑張っているケアマネさんに事例を提供していただき、他事業所のメンバーによるグループスーパービジョンを行った
 10年以上経ったケースの振り返りが出来た。
 第3回 「みんなで学ぼう。2024介護保険制度改正」 1・2ブロック合同
 内容：黒沢講師、日高講師によるまったりとした解説で情報を共有しました
- ・ 3ブロック（中央、小山、清新地区）
 所属会員 31名 定例会 2回開催
 第1回 「スナックのりこ」
 内容：3ブロックの会員・非会員で交流会を開催し、意見交換、親睦を深めた
 第2回 3・4ブロック合同開催「スナック龍彦」
 講師：大塚内科医院 院長 大塚 龍彦 氏
 内容：オープン開催。地域ケアサポート医と会員で、医療介護連携を中心とした、意見交換を行った
- ・ 4ブロック（大野北、大野中地区）
 所属会員 16名 定例会 2回開催
 第1回 「ブロック会で取り上げてほしい企画の提案」
 内容：自己紹介 対面でブロック会の企画の提案
 第2回 3・4ブロック合同開催「有償ボランティア活動について」
 内容：地域密着型通所介護事業所よりボランティア活動の情報収取
- ・ 5ブロック（大野南、東林地区）
 所属会員 31名 定例会 2回開催
 第1回 「情報交換会」～身近な地域資源について～
 内容：地域資源について情報交換を行った
 第2回 ～ケアマネが知りたい税金のあれこれ～税と各種サービス制度について～
 講師：相模大野南居宅介護支援センター
 行政書士・主任介護支援専門員 横山 正直 氏
- ・ 6ブロック（麻溝、相模台、相武台、新磯地区）
 所属会員 35名 定例会 4回開催
 第1回 「運営指導を終えて」
 内容：運営指導を受けた居宅のケアマネから、最新の情報を提供していただき、みんなで共有
 第2回 「①契約書 ②重要事項説明書 ③個人情報使用同意書 の確認」
 内容：第1回目で共有した内容をもとに上記3点も見直し、皆で確認
 第3回 「令和6年度の法改正について」
 内容：それぞれわからないところを参加者で質疑応答、情報共有
 分からなかった部分は、後日確認し皆でLINEにて共有
 第4回 「自身の身体のメンテナンスをしよう」
 講師：アップライフ小田急相模原 PT 上原大基 氏

5. 運営委員会

開催日：年12回 19:00～21:00

- ① 令和5年 6月 1日 (オンライン開催)
- ② 令和5年 7月 6日 (オンライン開催)
- ③ 令和5年 8月 3日 (オンライン開催)
- ④ 令和5年 9月 7日 (オンライン開催)
- ⑤ 令和5年10月 5日 (オンライン開催)
- ⑥ 令和5年11月 2日 (オンライン開催)
- ⑦ 令和5年12月 7日 (オンライン開催)
- ⑧ 令和6年 1月12日 (オンライン開催)
- ⑨ 令和6年 2月 1日 (オンライン開催)
- ⑩ 令和6年 3月 7日 (オンライン開催)
- ⑪ 令和6年 4月 4日 (オンライン開催)
- ⑫ 令和6年 5月 9日 (オンライン開催)

※開催前に代表、副代表、事務局担当にて事前打合せを実施。

第2号議案 令和5年度決算報告（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

収入の部

（単位：円）

項目	予算額	決算額	差額	説明			
繰越金	689,436	689,436	0				
会費	400,000	366,000	▲34,000	@2,000	×	183	名
入会金	20,000	21,000	△1,000	@1,000	×	21	名
雑収入	10	-5,000	▲5,010	前年度前払い			
合計	1,109,446	1,071,436	▲38,010				

支出の部

（単位：円）

項目	予算額	決算額	差額	説明			
ブロック活動費	180,000	72,600	△107,400	各ブロック活動費			
研修会費	150,000	52,560	△97,440	講師謝礼、会場費等			
通信費	190,000	127,515	△62,485	切手、メール便、HP 運営費等			
消耗品費	100,000	23,737	△76,263	事務用品、印刷代等			
会議費	200,000	134,050	△65,950	総会、運営委員会運営費、Zoom ライセンス料			
交通費	1,000	6,600	▲5,600	県協会会議費参加交通費等			
手数料	2,000	550	△1,450	残高証明発行手数料、印字サービス料等			
予備費	286,446	0	△286,446	臨時支出等充当準備金等			
合計	1,109,446	417,612	763,446				

令和5年度収入合計額 1,071,436 円

令和5年度支出合計額 417,612 円

次年度繰越金 653,824 円

第3号議案 令和5年度監査報告

令和5年度「さがみはら介護支援専門員の会」の
会計は、適正に処理されていることを報告いたします。

令和5年 10月 30日、令和6年 3月 28日

監事 大淵 薫

監事 倉島 三子

第4号議案 令和6年度活動計画（案）

提案理由

さがみはら介護支援専門員の会の令和6年度活動計画を作成し、これに基づき1年間活動を行なう。

第4号議案 令和6年度活動計画（案）

【活動方針】

- 地区ごと（ブロック）の組織づくりをすすめる。
- 地区ごと（ブロック）の活動を活発化する。
- 多職種との連携を強化する。
- 行政との連携を強化する。
- 情報の収集と提供を積極的に行う。
- 介護支援専門員の資質向上を支援する。

【活動計画】

1. ブロック活動

- (1) ブロック会の企画・開催その他ブロック活動の実施（複数ブロックによる合同開催含む）

2. 委員会活動等

(1) 医療介護連携委員会

- ・医療介護連携推進事業の介護支援専門員研修、多職種研修の企画・運営等の協力
- ・医療介護連携調整会議、意見交換会に出席

(2) 情報発信委員会

- ・機関紙の発行（年2回）
- ・ホームページおよびブログの効果的な運用（通年）

(3) 制度改正・処遇改善委員会

- ・ケアマネジャーの人材不足、処遇改善、人材確保の視点を踏まえ、アンケート調査の継続
- ・具体的な課題と対応を検討し、行政と一緒に取り組んでいけるようにする。
- ・神奈川県介護支援専門員協会との情報共有など。

(4) ケアマネ業務支援・研修委員会

- ・ケアマネ業務に資する情報の収集・提供および意見交換会・研修の実施

(5) ブロック編成委員会（今年度をもって解散）

- ・ブロック再編成後の所属ブロックについての、会員への意向確認
- ・ブロックごとの運営委員の人数の検討

(6) 事務局

- ・会計および会員管理、総会の開催、運営委員会の開催
- ・各委員会が活動を円滑に遂行するための支援
- ・市民活動サポートセンター、医療・介護連携事務局との連絡・調整

3. その他協力事業

(1) 一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会事業への参加・協力

(2) 市の会議への参加・協力

- ・地域包括支援センター運営協議会
- ・相模原市認知症高齢者・障害者等徘徊 SOS ネットワーク連絡協議会
- ・認知症疾患医療介護連携協議会
- ・認知症初期集中支援チーム等運営委員会
- ・地域密着型サービス運営委員会
- ・相模原市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会
- ・在宅医療・介護連携推進会議
- ・相模原市難病対策地域協議会

(3) その他会議等への参加・協力

- ・医療・介護連携推進事業連携調整会議及び意見交換会

第5号議案 令和6年度予算計画（案）

提案理由

年間の活動及び、会費等の収支計画を作成し、年間収支の把握をおこなう。

第5号議案 令和6年度予算計画(案)

収入の部

(単位：円)

項 目	予 算 額	説 明
繰越金	653.824	
会 費	360.000	@2,000×180名
入会金	20,000	@1,000×20名
雑収入	10	預金利息等
合 計	1.033.834	

支出の部

(単位：円)

項 目	予 算 額	説 明
ブロック活動費	180,000	1ブロック30,000円×6ブロック
研修会費	20.5000	講師謝礼等
通信費	170,000	はがき、切手、メール便、HP運営費等
消耗品費	50,000	事務用品、印刷代、資料作成費等
会議費	250,000	資料代、委員費用弁償、施設借用費 Zoom ライセンス料等
交通費	30.000	県協会会議等参加交通費、運営委員交通費
手数料	550	残高証明書発行手数料
予備費	148.284	臨時支出等充当準備金等
合 計	1,033,834	

第6号議案 会則の改正（案）

提案理由

ブロック再編成のため、会則の該当箇所を改定する。

◀ 改正内容 ▶

○改正前

別表

会則 第20条1項 ブロック組織

1ブロック	城山、津久井、相模湖、藤野、橋本、大沢、田名
2ブロック	上溝、横山、星が丘、光が丘
3ブロック	中央、小山、清新
4ブロック	大野北、大野中
5ブロック	大野南、東林
6ブロック	麻溝、相模台、相武台、新磯

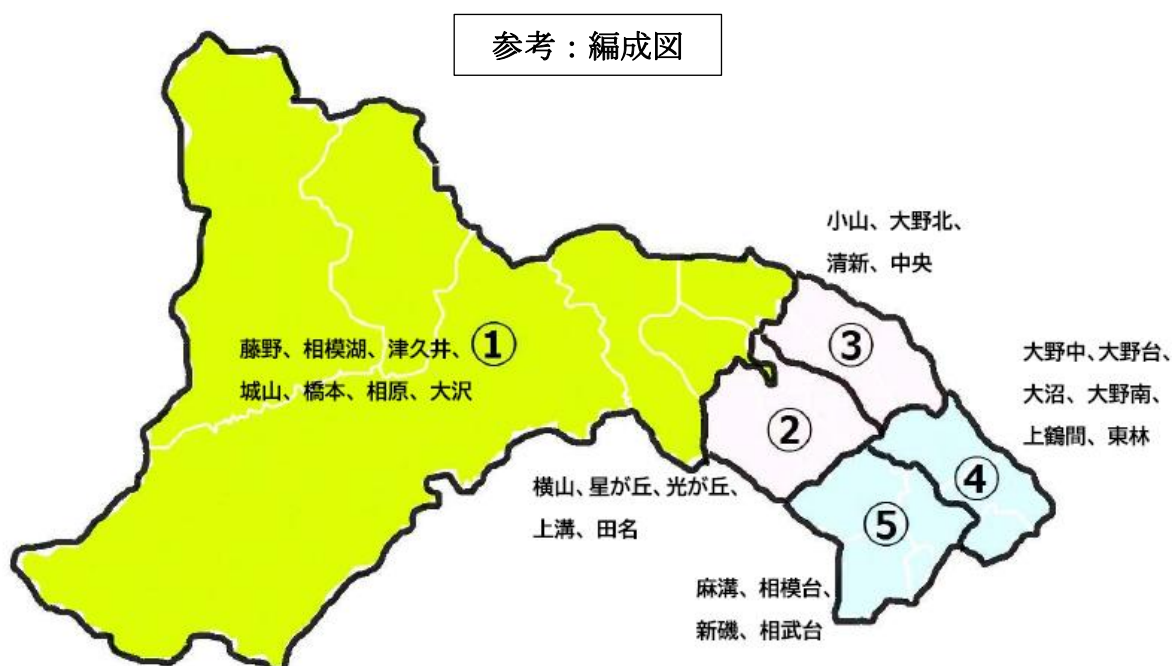
○改正後

別表

会則 第20条1項 ブロック組織

1ブロック	橋本、相原、大沢、城山、津久井、相模湖、藤野
2ブロック	横山、星が丘、光が丘、田名、上溝
3ブロック	小山、清新、中央、大野北
4ブロック	大野中、大沼、大野台、大野南、上鶴間、東林
5ブロック	麻溝、新磯、相模台、相武台

※ただし、各会員の所属ブロックの変更、各ブロックの運営委員の配置や人数の変更等については、令和6年度中に検討および準備を行い、令和7年度総会開催日をもって確定とする。したがって、ブロック活動についても、令和6年度においては改正前の編成によって行う。



第7号議案 役員を選出（案）

提案理由

会則第12条に基づき役員を選出するため。

令和6年度 運営委員（案）（ブロック別五十音順）

【1ブロック】 城山、津久井、相模湖、藤野、橋本、大沢、田名地区

- 1 泉田 たまみ
- 2 臼井 意
- 3 内山 和美
- 4 樋山 祐子

【2ブロック】 上溝、横山、星が丘、光が丘地区

- 5 小池 恭子
- 6 日高 明夫
- 7 山本 聡
- 8 松下 和麿

【3ブロック】 中央、小山、清新地区

- 9 川崎 典子
- 10 高橋 剛
- 11 武田 いずみ
- 12 土田 陽子

【4ブロック】 大野北、大野中地区

- 13 植田 麻依子
- 14 鵜澤 穰司
- 15 高下 英則

【5ブロック】 大野南、東林地区

- 16 内藤 優子
- 17 黒沼 直枝
- 18 横山 明子
- 19 竹下 陽子
- 20 田中 健夫

【6ブロック】 麻溝、相模台、相武台、新磯地区

- 21 伊東 香代子
- 22 加藤 昌位
- 23 鍛代 みよ子
- 24 柳下 恭子

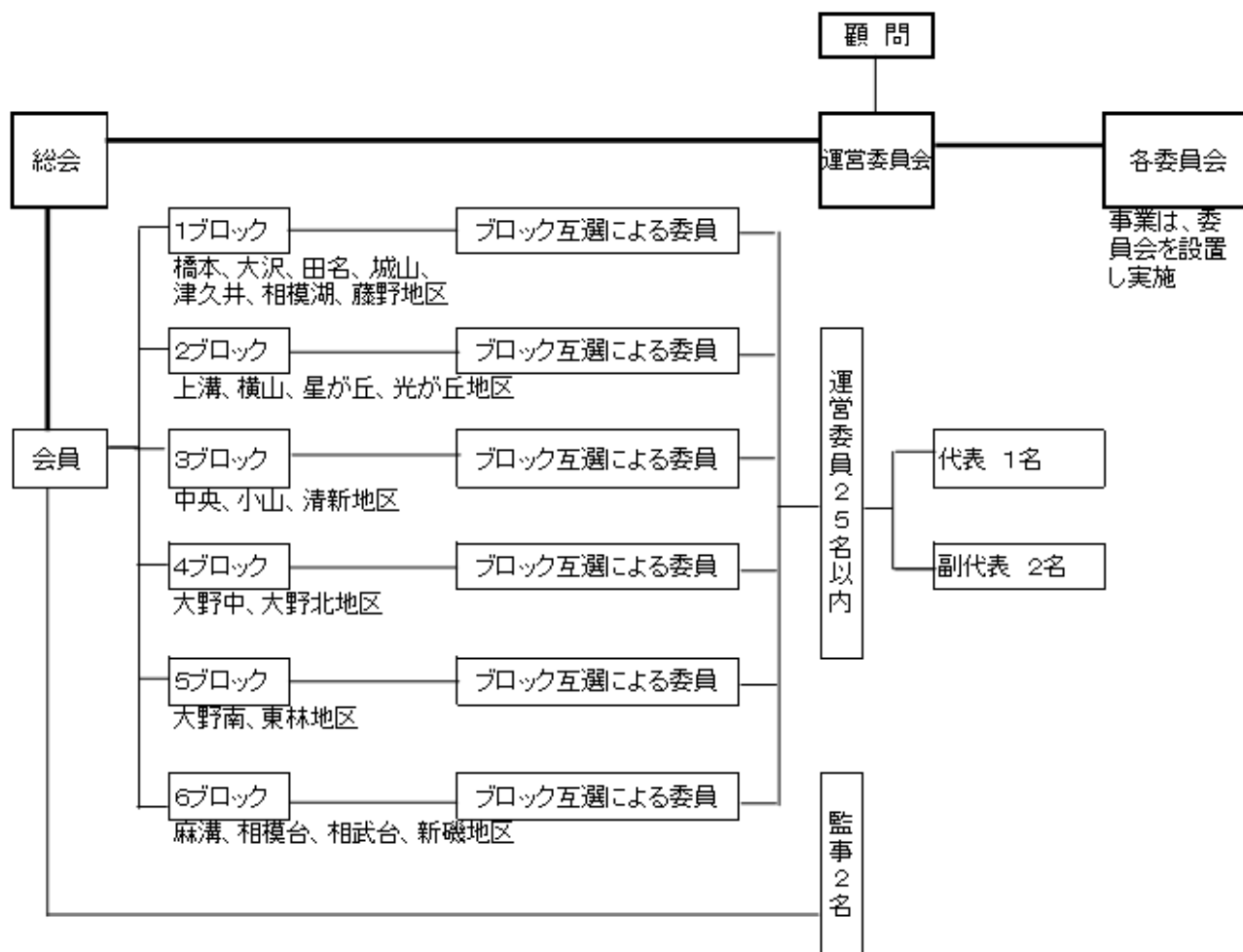
【ブロック担当なし】

- 25 黒沢 慎五

○監事

- 倉島 二三子
- 藤井 克昌

代 表 【 】
副代表 【 】
副代表 【 】



- 1 会員は、個人加入とする。
- 2 会員を6ブロックに分け、ブロック会議を開催し、意見集約・情報交換の場とする。
 - ・会員は、1～6ブロックのどこかに所属することができる。
- 3 運営委員は25名以内とする。
 - ・運営委員は、各ブロックから選出し候補者とする。
 - ・会員の意見収集、会と会員の情報交換を円滑に実施するためブロック担当の運営委員を置くこととする。
- 4 監事は2名とする。
 - ・監事は、会員から選出する。
- 5 運営委員のうち、1名を代表、2名を副代表とする。
- 6 運営委員及び監事は、総会において選任する。
- 7 代表、副代表は、運営委員の互選による。
- 8 顧問は、代表が委嘱し、会に対して意見を述べるができる。
- 9 運営委員は、本会が実施する事業を担当する。
- 10 事業実施にあたっては、運営委員で委員会を構成し事業を遂行する。

令和6年度 さがみはら介護支援専門員の会委員会等

運営委員1名が事務局または1委員会に所属

